

第1回 連絡調整会議 報告

1 東部地域連絡調整会議（平成20年1月28日（月）午後2時～4時）

◆選出された議長等

議長：坂井 省英委員（地域生活支援センターふらっと）

職務代理者：本田 ゆり子委員（障がい児（者）相談センター）

◆処遇困難事例への対応について

番号	障がい等	概要／意見等／課題	
1	身体障がい・知的障がい 成人	概要	ヘルパー利用中。本人を介護する家族が、近隣や関係者を信頼できない。年金やサービス受給に必要な手続きを行わないでいるが、関係者が説明するため機会を作れないでいる。
		意見等	● 今後、ケース関係者をどのようにネットワーク化していくかが課題。
		課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利擁護 ・ 関係機関のネットワーク化
2	身体障がい 成人	概要	事業所ヘルパーと自分で選んだヘルパーを事業所に登録してもらってヘルパーを利用中。自分で選んだヘルパーの退職が続き、新たに探しているが調整困難。
		意見等	● ヘルパー不足
		課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資源の開発，改善
3	知的障がい 成人	概要	高齢の家族と生活。家族が本人に押されて骨折し、「高齢者虐待」として通報された。この事例を「高齢者虐待」と呼んでいいものかと疑問。
		意見等	<ul style="list-style-type: none"> ● このような事例を継続的に見守る場がなかったが、作っていく必要があると思う。 ● 「高齢者」、「障がい者」と問題別の切り口から見るだけでなく、「世帯」の問題として見ていかなければならないと考えさせられた。
		課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利擁護 ・ 関係機関のネットワーク化
4	身体障がい・精神障がい 成人	概要	本人はヘルパーへの依存心が強く、ヘルパーは夜間・休日でも本人からの連絡を受けているが、対応に苦慮。
		意見等	<ul style="list-style-type: none"> ● 夜間等の緊急対応も特定のヘルパーしか対応しておらず、そのことがさらに依存心を高めている。 ● ヘルパー事業者や医療機関等関係機関で援助の枠組みやルールを作る協議する場が必要。
		課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関のネットワーク化

※ 議事のうち、行政説明は報告を省略します。

2 西部地域連絡調整会議（平成20年2月20日（水）午前10時～午後12時）

◆選出された議長等

議長：竹田 一光委員（新潟市西蒲区障がい者（児）相談支援センターわぁ〜らく）

職務代理者：遁所 直樹委員（障がい者生活支援センターすてっぴルーム）

◆処遇困難事例への対応について

番号	障がい等	概要／意見等／課題	
5	身体障がい・ 知的障がい 児童	概要	家族は介護意識が薄く、一緒に過ごす時間が少ない。家族の関わり、今後の生活設計や目標設定が課題。
		意見等	● 関係機関が連携して進めている事例。今後も経過を追っていくべき事例と思われる。他区で、同様の事例が今後出てきたら、解決策について教えてほしい。
		課題	・ 虐待（ネグレクト）
6	身体障がい 成人	概要	ヘルパーを利用し、在宅生活。意思疎通困難で、介護者死亡後の財産管理や各種契約等について、事業者、区役所とも対応できない。
		意見等	● 在宅生活継続は、本人の意思。今後、後見開始の市長申立てを行う予定である。
		課題	・ 権利擁護
7	身体障がい 成人	概要	ヘルパー契約時間を大幅に延長して利用することが多く、事業所と折り合いがつかない。
		意見等	● 今後、継続して経過を追っていく。
		課題	
8	知的障がい 児童	概要	家族の送迎により通学していたが、家族が高齢になり困難となる。ヘルパーによる移動支援を組み合わせることにしたが、サービスを提供する事業所が少なく、安定的な利用が難しい。
		意見等	● 通学のための移動支援は、原則として認められていない。どのような場合に特例的に認められるのかなど、移動支援のあり方について、協議の場が必要。
		課題	・ 社会資源の開発、改善

◆その他

- ケース事例検討資料の事前配布をしたほうが充実した会議になると思う。その資料はすでに、個人が特定される氏名や名称が伏せられており、要綱にも委員の個人情報保護について明記されているので、会議資料として、事前配布や持ち帰りをしてよいのでは？

・事務局⇒ 障がい者は、高齢者などと比べて人数が少なく、関係者の範囲も限られることが多いために、特定されやすい。生活の具体的な内容が記載されているため、基本的には資料の事前配布を行わず、終了後には回収することとしたい。

※ 議事のうち、行政説明は報告を省略します。